

愛知県支部

秋季善行表彰伝達式
の開催

恒例となった、秋季善行表彰の伝達式を十二月十五日(土)に名古屋市中区のローズコートホテルで開催した。

当日は支部会員二十名が参加し開催したが、残念ながら伝達すべき受賞者が各種行事にて参加できなかったという事態となっていました。

支部長挨拶、顧問の中里名古屋市長、議員のあいさつのち、受賞者に代わり推薦者に伝達を行った。

受賞者で明治神宮での表彰式に参加された大田勇造氏より、受賞出来た喜びと感謝の言葉が述べられた。

その後祝宴を開催し、皇太子殿下ご接見に参加した熊谷さわ子さんより、直接お言葉をいただき感激の様子が報告された。



大分県竹田支部

善行表彰伝達式の開催

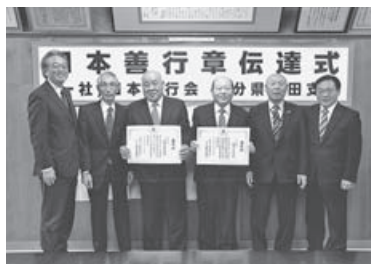
平成三十年年度秋季善行表彰の伝達式が、十二月十八日竹田市役所応接室において行われました。

支部設立後、初めての伝達式でもあり、二名の受賞で喜びに耐えませんが、開会の言葉・加藤副支部長の後、中城支部長の挨拶に続き、首藤勝次竹田市長から二名(環境美化、青少年指導)の方に伝達されました。

首藤市長から、「本日は、善行章受賞、誠にありがとうございます。今後も健康に留意され、それぞれの道で、地域の安心・安全、こころ休まる街づくりを続けてほしい」とお祝いの言葉をいただきました。

その後、記念写真を撮り、無事に終了しました。

竹田支部として、今後も善行精神の普及と善行の実践を通じて、明るく住みよい街づくりに努めていきたいと思えます。



ふる里白慢

北海道釧路支部

釧路は世界三大夕日

釧路の夕陽は世界三大夕日の一つです。フィリピンのマニラ、インドネシアのバリ島と並び、釧路の夕陽は、世界中の夕日を見てきた船乗りたちの口コミで広がったとされています。

冷たい空気が澄み、晴天が多い十月〜十二月の秋は特にくつきりとした夕日が鑑賞できます。人気のスポーツは、テレビの天気予報にも出てくる幣舞橋で、札幌市の豊平橋、旭川市の旭橋と並ぶ北海道の三大名橋のひとつです。

日本初の上に彫刻像を持つ橋で、春夏秋冬のブロンズ像がそれぞれの季節を表現しています。真っ赤に燃えるような夕日は、日没に時間になると、大勢の市民や観光客



で賑わい、見る人を魅了します。温かい室内からの展望を紹介しましょう。高台に建てられた灯台をイメージした外観、釧路市生涯学習センター(まなぼつと幣舞)上部の展望レストランまいづる九階です。釧路市の街を一望するだけでなく、夕日はもとより空気の澄んだ日には、国立公園の阿蘇の山々や、遠くに襟裳岬、更に、釧路湿原国立公園を眺める雄大な景観を堪能することが出来ます。

新会員名簿(敬称略)

- (北見地区支部) 中本長利、関澤光則、阿部明治、高橋勇男、丸銭達司、井上剛、相馬和子、本所進、小崎ちえ子、照井保(北海道釧路支部) 認定NPO法人霧多布湿原ナショナルトラスト、石郷勝政(遠紋地区支部) 近藤優子、須藤順一、畑山厚子、長田洋之、吉田博之、中川幸子、斉野善二郎、西清治、留田徹(青森支部) 大澤ミエ子、菊池す系、後藤翠子、斉藤弘子、柴田りつ(八戸支部) 加藤忠志(岩手県支部) 中島節子、下坂勇吉(福島県支部) 小椋祥子、緑川夏江、佐久間喜重、中山重一、鈴木昭佐、近藤幸夫、石川涇二、大内康司、長澤幸二(宇都宮支部) 青柳勝男、井野裕正、金枝右子(埼玉支部) 藤巻工商(株)代表取締役藤巻邦彦、須田美和子、河原良彦(千葉支部) 青木文治郎(千葉支部) 飯島利夫、小巻孝嘉、平山登志男(新宿支部) 金川篤哉(台東支部) 滝沢正隆、野池幸三、齊藤栄子(渋谷支部) 板倉茂(板橋支部) 相田義正(葛飾支部) 小高幸恵、菱田慶文(小平支部) 鈴木英治、佐野勉(西東京支部) 平岡トミ子(西東京支部) 朝長修司、荒生利男、井沢快仕、石井武、石神大樹、石橋寛人、梅垣知司、梅沢清、榎本勝治、岡垣貴志、梶野雅夫、賀陽智之、きくち太郎、木野村哲、小林偉查史、小山勝義、近藤公彦、金野年雄、佐々木康典、篠崎隆義、志村明彦、関本喬輔、高梨浩三、中衆司、野島武夫、浜中のりたか、樋口久稔、星裕嗣、松本洋平、村田利夫、山田忠昭、横山昭夫、山崎佳行(川崎支部) 山本泰弘、野村美千代、渡辺光子、河野裕子(山梨県支部) 佐藤辰夫(愛知県豊橋支部) 太田ほみ、松本昭二、小林稔(吹田市支部) 中川光子、安藤シゲミ、田中和彦(香川県支部) 元木隆、坂口正子(四国中央支部) 出水武美(福岡県筑後支部) 中村勝進、原田美治、松尾正巳、本園真弓、山口裕子(福岡県北九州支部) 出利葉繁幸、福島源太郎、平川大史郎、原田大作、高田勝彦、末松六則(佐賀県唐津支部) 鶴岩己、松尾幸広(熊本県宇土支部) 園田正弘、田代幸士、西村敬司、野口修一(大分県竹田支部) 佐藤秀明、佐藤文男、安部定、加藤孝介、田部憲治、佐藤美智江(宮崎県都城支部) 音安律子(平成30年7月〜平成30年11月末日迄入会者)

平成三十年年度
特別賛助寄付金

(七月)
千葉県支部
名流会(藤乃千代寿)様
(一金 七万五千円)

新舞踊チャリティ名流会に協力頂いている方々の御寄附を本会に寄贈

(平成三十一年三月)

群馬県前橋支部
(一金 五万円)

チャリティーゴルフコンペを開催し、その協賛頂いた益金を本会に寄贈
*貴重な浄財のご寄付に感謝いたします。

お知らせ

▽平成三十一年度
春季・特別善行
表彰式

〔日時〕

五月十八日(土)
十三時半〜十五時半

〔場所〕

東京都渋谷区
明治神宮参集殿

▽定時総会

〔日時〕

六月二十一日(金)
十三時〜十五時

〔場所〕

東京都新宿区
グランドヒル市ヶ谷

善行川柳

選者 東 逸平

○振り返る 平成代や 夢元号

評/《平成代や》は、耳では理解出来ないですね。分かります。《平成時代》としましょうよ。

○車いす 押してながめる 桜道

評/いいですね。情景が目に浮かびます。《車いす》肩にふたひら 桜道 選者もつられて書きました。

○生きていて 良かったですと 年賀状

評/ほっとしますね。この句の温かさ。メールで元旦の挨拶より、やっぱりハガキですね。

○セラピーの 犬を伴い ボランティア

評/犬がお辞儀をしているような気がしますよ。この意気!善行川柳の王道を吟じていますよ。

大分県 佐藤 満洋